

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書発行日 28 年 0 月 13 日 様式SR-EB-01-E
証明書発行No. 2-3 標準No. 0976357

3 年 間 保 存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 古河	管理No. YC-037	(検査済装着機械)メーカー名 7ボク	使用者住所氏名又は名称 中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型 式 F4		型 式 U40-6	機械管理者氏名 町田 宗才
製 造 番 号 7629		製 造 番 号 13826	検査業者登録No. 第 1 7 号
性 能 180 kg		検査年月 H28 年 2 月	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 恒
検査実施場所 249'テ7) (株)			責任者 (印)
検査年月日 H28 年 10 月 13 日	検査者氏名 金城 祥智 (印)		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良							良	不良	
ブレーカ本体	1	ブレーカ部	封入ガス圧力、ガス漏れ、接続部緩み（空圧式）、取付	目視、石けん水圧力計	✓			ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、ブラケットねじめ合い部摩耗、取付	目視	✓				12	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシム損傷、取付	目視	✓		
	3	ブレーカ部	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給油	目視、スケール	✓				13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、油漏れ	目視、操作聴診	✓			油圧装置	14	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視			
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓				15	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓				16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓		
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓				17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、ガス封入圧	目視、操作聴診、圧力計	✓		
空圧装置（空圧式）	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視、聴診				表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	9	操作弁、ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視、操作					19	操作レバー等	ストローク、点検	目視、操作	✓		
	10							安全車体	20	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐蝕、取付	目視、探傷器	✓		
総合									21						
								総合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作聴診、触診	✓		

事業者等 次回特定自主検査実施年月 H29 年 10 月
 今回は特に異常ありませんでした。
 使用前にグリスアップをおこなっています。

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考 1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記号 交換 × 分解交換 ⊗ 修理 △ 調整 A 締付 T 清掃 C 給油水 L 該当なし -
--	---

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行日 28 年 2 月 / 日 様式SR-EHC-01-D証明書
発行No. 2-3 標準
No. 0976357

メーカー名	7ボ7		管理 No.	D4-484		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式	U40-6		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田 宗才	
製造 番号	13826		稼働 時間	534 h		検査業者登録番号	第 17 号	
性能	0.14m ³		車検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査 実施場所	沖縄市泡盛		検査者 氏名	西本一 (印)		責任者 氏名	又吉小五郎 (印)	
検査 年月日	H28 年 2 月 / 日							

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修 内容	
					良	不良		
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かかけ具合、異音、予熱性ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ d エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○不良× ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診	✓			
			*ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。					
			*弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。					
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓			
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、*エレメントの汚れ・詰まり	目視	✓			
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・劣化、ラジエーターキャップ機能・損傷、*ベルト(カワム)摩耗、損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール		✓	A	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量、端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓			
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—	
	7							
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、ノギス	✓		
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リング・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムマウント(欠け・劣化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓		
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・劣化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—	—
12		履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
13		走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓			
14								
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓			
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、緩み、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、緩み、摩耗	目視、触診	✓			
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、緩み、取付	目視、操作、探傷器	✓			
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓			
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、劣化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、	✓			
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用 冷却用 走行用	✓			
	27	油圧シリンダー	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
			バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー	✓			

3 年 間 保 存

D4-484

證明書 発行No.	2-3	標章 No.	0976357
--------------	-----	-----------	---------

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ割れ・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロッカーキー作動、ガラスのがた・損傷	目視、操作	✓		
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付		✓		
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動		✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影	目視	✓		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓		
49							
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排ガス装置	★ ★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—

次回特定自主検査実施年月 H29 年 2 月

使用前は保守点検を行って下さい。

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記 号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	×	⊗	△	A	T	C	L	—